

中山間ふるさと・水と土保全対策事業 中山間ふるさと・水と土保全推進事業 事業実施計画について

令和8年7月27日(月)
滋賀県 農政水産部 農村振興課

目 次

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策・
推進事業の概要
2. 事業実施計画の進捗状況
(令和7年度実施状況)
3. 本事業の具体的な取組
4. 令和8年度の実施計画

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策・ 推進事業の概要

■中山間ふるさと・水と土保全対策事業の概要

(通称:ふる水基金)

○趣旨

農業・農村の多面的機能の発揮と集落共同活動の活性化を図るため、「中山間ふるさと・水と土保全対策事業基金(ふる水基金)」を造成(H5～)

○滋賀県の基金

- ・ 滋賀県ふるさと・水と土保全基金(ふる水基金)
基金造成額:8.6億円(H5～H9)
(国補助:6.69億円<国1/3,県2/3> 県単独:1.91億円)
基金条例 平成5年10月15日施行
基金残高 令和7年度末:5.85億円
- ・ 5年ごとの事業計画を作成して事業を実施

○活用可能な地域・事業

- ・ 県内の『草津市・守山市・湖南市を除く市町』(R8.3時点)
※中山間地域およびこれらの地域と一体として事業を推進することが効果的であると認められる地域
- ・ 『中山間地域振興』にかかる事業

■中山間ふるさと・水と土保全推進事業の概要 (通称:棚田基金)

○趣旨

棚田地域の多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、「棚田地域水と土保全基金(棚田基金)」を造成(H10～)

○滋賀県の基金

- ・滋賀県ふるさと・水と土保全基金(棚田基金)
基金造成額:4.5億円(国1/3、県2/3:H10～H12)
基金残高 **令和7年度末:3.97億円**
- ・5年ごとの事業計画を作成して事業を実施
※県の基金としては、ふる水基金と一括して管理

○活用可能な地域・事業

- ・県内の『棚田地域等』
※自然傾斜を緩和した農地が階段状に分布している
主傾斜 1/20以上の農地面積が全農地1/2以上を占める地域
- ・『棚田地域等の農地等の保全・利活用に係る活動の
活性化を図るために実施する事業』

2. 事業実施計画の進捗状況 (令和7年度実施状況)

■事業実施計画(R7～R11)

◆事業実施の基本方針

中山間地域等直接支払制度等の活用と合わせ、「滋賀県中山間地域振興の手引き」に基づき、集落への助言や活動支援、人材の育成、企業や大学等との協働活動の推進、関係人口増加のためのPR等を通じて、中山間地域に対する総合的な支援を実施。

◆目指す姿

- ・地域を牽引する人材が育成され、地域資源を活かした住民主体の活動が各地で展開される。
- ・中山間地域における協働活動やボランティア活動に参加する企業や大学、都市住民といった関係人口が増加する。
- ・これらを通じて中山間地域が活性化し、農地等が保全され多面的機能が発揮される。

■事業実施計画(R7～R11)

事業

1. 中山間地域の人材育成
2. 中山間地域における活性化の取組の推進
3. 棚田の保全及び地域の振興

令和7年度の取組・実績

(R7～R11計画 対象)

上段:年度目標値および年度実績値

下段:令和11年度までの累計目標値および累計実績値

事業名	事業内容	当計画における成果目標		実績
1. 中山間地域の 人材育成 	地域住民活動を指導・推進するリーダー等を育成する。	人材育成	10人 (計50人)	4人
2. 中山間地域における地域活性化の取組と推進 	・多様な主体と連携する集落を拡大する。 ・上記取組地区間の交流会を開催する。	多様な主体と連携する集落数(しがのふるさと支え合いプロジェクト、農村RMO形成支援事業、中山間地域等直接支払交付金のネットワーク加算の取組集落)	12集落 (計40集落)	15集落
		地区間交流会	年1回 (計5回)	1回
3. 棚田の保全及び地域の振興  	棚田地域の関係人口増加に向け、棚田ボランティアおよび棚田米のブランド化を支援する。	ボランティア参加者数	400人 (計2,400人)	394人
		棚田米認証制度の策定	令和7年度中に策定	策定済

令和7年度の取組

基金の執行率向上が求められているため、令和5年度より農政水産部内の中山間地域の振興に資する事業に幅広く活用。

事業名	事業内容	計画	所管課
獣害総合対策推進事業	鳥獣による農作物被害を抑えるための新技術実証を行い、中山間地域を中心とした獣害被害集落に対して対策技術を普及することで、被害集落数および被害額を減少し、集落における獣害対策の体制を構築する。	2地区	みらいの農業振興課
農業技術振興センター管理運営(荒茶加工手数料)	生産地の茶葉を試験研究するにあたり、中山間地域の事業者に対して、製茶における荒茶加工を支援する。	—	みらいの農業振興課
経営所得安定対策等推進事業	市町域における米の生産調整に係る事務費(人件費、消耗品費等)を市町または生産協議会に補助する。(中山間関連市町のみ適用)	7市町	みらいの農業振興課
養蚕生産安定技術支援事業	中山間地域の養蚕業にかかる経費および技術習得に向けた取組を支援する。	2地区	みらいの農業振興課
豊かな生きものを育む水田づくりプロジェクト	魚のゆりかご水田など、豊かな生きものを育む水田の取組を拡大するため、活動組織のネットワーク化や「魚のゆりかご水田米」のブランド力向上に向けた取組を行う。	県内全域	農村振興課
しがの力強い水田農業確立推進事業	中山間地域を含む農村の多面的機能を発揮しつつ、需要に応じた米や転換作物の生産の推進、用途に応じた品種や新たな品目の導入に向けた実証等を支援する。	7地区	みらいの農業振興課
集落営農総合支援事業	農業・農村を担う中山間地域の集落営農組織に対し、広域連携や地域活性化等にかかるアドバイザーの派遣や先進地視察等による支援を行う。	6地区	みらいの農業振興課
しがのアグリツーリズム推進事業	地域資源を活用した都市農村交流(農泊)活動に関する研修や情報発信、体制整備等の支援する。(中山間関連地域のみ適用)	県内全域	農村振興課

3. 本事業の具体的な取組

(1) 中山間地域人材育成(さとのかせ倶楽部)

あなたのアイデアがよりよい地域をつくる第一歩に

令和7年度

サトのかぜ

倶楽部

参加費 無料

中心の4町には、豊かな自然と美しい風景が広がっています。その一方で、少子高齢化が進んでいます。農家の若い世代など、多くの課題を抱えています。持続可能な地域づくりの第一歩として、みなさんにサトのかぜの活動を知ってもらい、つづいては自分たちがもっと活躍することです。農地の活用や地域の課題を共有し、みなさんのアイデアから新しい地域づくりのヒントが生まれることを目指します。富坂大学と農協関係の「地域創研塾」をもっと学びます。

日時 11月8日(土) 9:00~16:00

場所 桜谷地区農村RMO推進協議会
桜谷地区庁舎2階中会議室4号室(510 JA 桜谷支店)

対象 中間農協関係者や地域おこし協力隊(OR・OG含む)、社会人、学生、地域関係者など農協の課題解決に貢献できる方

受け入れ地域の紹介

RMO 桜谷地区農村RMO推進協議会

日野町地区にある15自治会と、農協関係、農業者、JAグループなどによって構成されています。従来の家内労働型、専業農家型から、農産物販売店全体の集約型、農産物のブランドに向けた活動、地域の課題解決に向けた取り組みを行っています。

お申し込み方法

年20名

申込先：桜谷地区農村RMO推進協議会
申込先：JAグループ各会
お申し込みください。

申込締切日 10月31日(金)中
申込方法 申込先宛に申込書と申込用紙(下の表)を郵送してください。

(主催) 株式会社マニマニ 農協関係事業部 (共催) 富坂大学農学経済学部
agr-seminar@manyma.jp 050-3535-0394 桜谷地区農村RMO推進協議会 TEL 078-228-1100

スケジュール

- 「そこのかぜ倶楽部」について紹介
- 「農村 RMO」について紹介
- 桜谷地域農村 RMO 推進協議会の取組について紹介
- 昼休憩
- 地域視察
- グループワーク

ファシリテーター



富山県立大学 地域経済学センター
教授 木口 哲郎

聴動修 教授

1969年、東京都生まれ。筑波大学大学院で博士号取得後、埼玉大学、筑波大学を経て、現在、徳島大学経済学部教授。地域経済学、コミュニティデザイン、イノベーションに関心を持ち、さまざまな活動に指導。

〔昨年度参加者の声〕

これからは積極的に社会とつながりあうことが必要で、何から始めればよいかわかイメージがすることができました。

他校の聴き取り会をされる方がつづいてくださることができ、今後の聴き取り会にもよろしく頼みますし学びます。




会場までのアクセス



【会場】
桜谷地域農村RMO推進協議会
〒970-0827 富山県富山市新町中2番地
(旧 JA 日北東支店)

お車でお越しの方

近所は国道第1号(八白線)から
右折約2分
※数日前に駐車場にお知らせあり

※イベント終了後、駅前に向かうバスが
多いのでお車でのご帰省をおすすめします。

〈東京事務所〉株式会社マイナビ
お問い合わせ agri-seminar@mynavi.jp

〈東京活動専門家〉
050-3233-0994

〈東京事務局〉
TEL 077-536-1967

〈主催〉
富山県農業大学校・富山県農業青年会議所

ワークショップや先進事例研修と意見交換等を組み合わせた研修会を開催し、地域住民活動を推進する人材を育成した。

リーダー育成研修受講者＝ふるさと水と土指導員



取組紹介



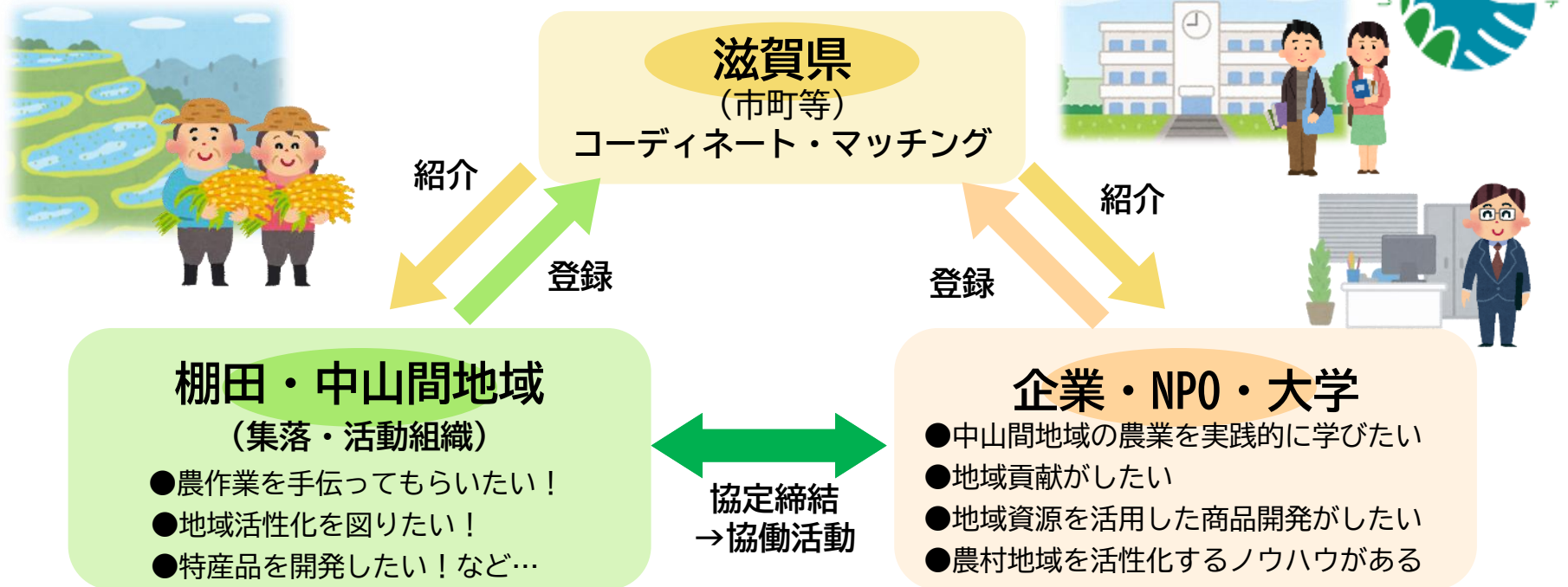
グループワーク



発表会

(2) 中山間地域における地域活性化の取組と推進

取組の紹介…しがのふるさと支え合いプロジェクト



(2) 中山間地域における地域活性化の取組と推進

取組の紹介…しがのふるさと支え合いプロジェクト

学校や企業等の多様な主体と中山間地域との連携を促進し、活性化に向けた協働活動が実施された。



NPO法人との連携
田植え
(大津市葛川)



田んぼアート稲刈り
(甲賀市水口町牛飼)



企業との連携
シバザクラ植栽
(米原市上野)



県立学校との連携
タケノコ堀り
(彦根市鳥居)



大学との連携
やまいも収穫 & 試食・交流会
(愛荘町秦荘町)



(2) 中山間地域における地域活性化の取組と推進

取組の紹介…しがのふるさと支え合いプロジェクト

活動紹介パンフレットや情報誌(さとのかせ通信)等を発行し、中山間集落等(約320集落)に送付し事業を広報したほか、事業説明資料として活用した。



情報誌「さとのかせ通信」

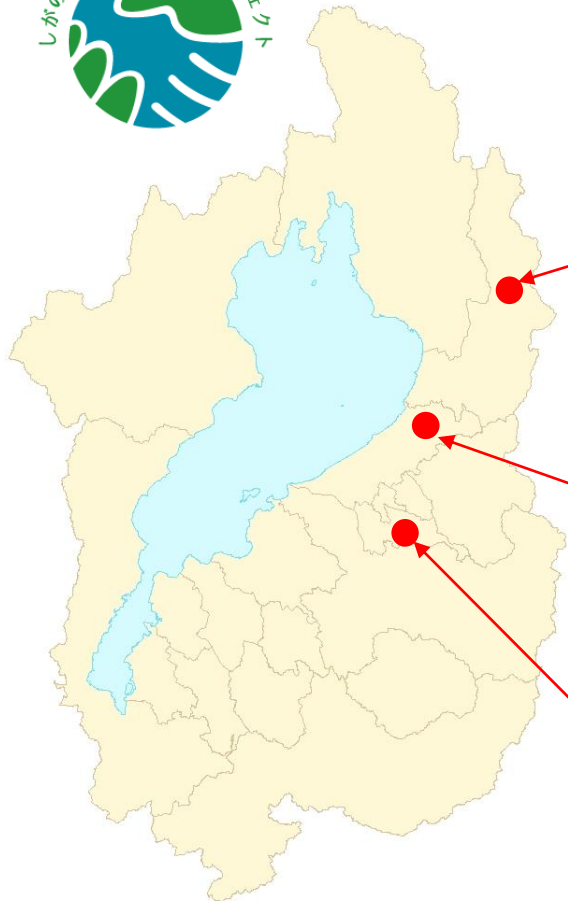


活動紹介パンフレット

(2) 中山間地域における地域活性化の取組と推進



R7しがのふるさと支え合いプロジェクト協定締結団体6協定



若鈴コンサルタンツ
株式会社 関西支店



上野自治会
農業活性化プロジェクト
【米原市】

滋賀県立大学
近江楽座 竹林GAKU



鳥居本T63
【彦根市】



龍谷大学 農学部
食料農業システム学科



秦荘やまいも振興会
【愛荘町】

(2) 中山間地域における地域活性化の取組と推進



龍谷大学 経済学部



森西集落協定
【高島市マキノ町】

R7しがのふるさと支え合いプロジェクト協定締結団体6協定



京都産業大学
社会連携センター



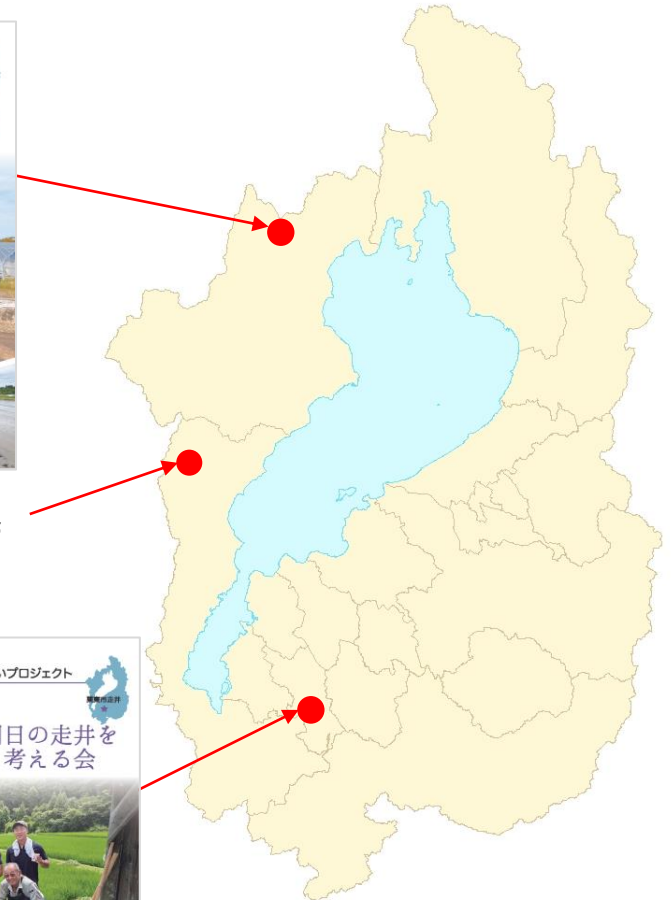
葛川まちづくり協議会
【大津市】



一般社団法人
Attipect



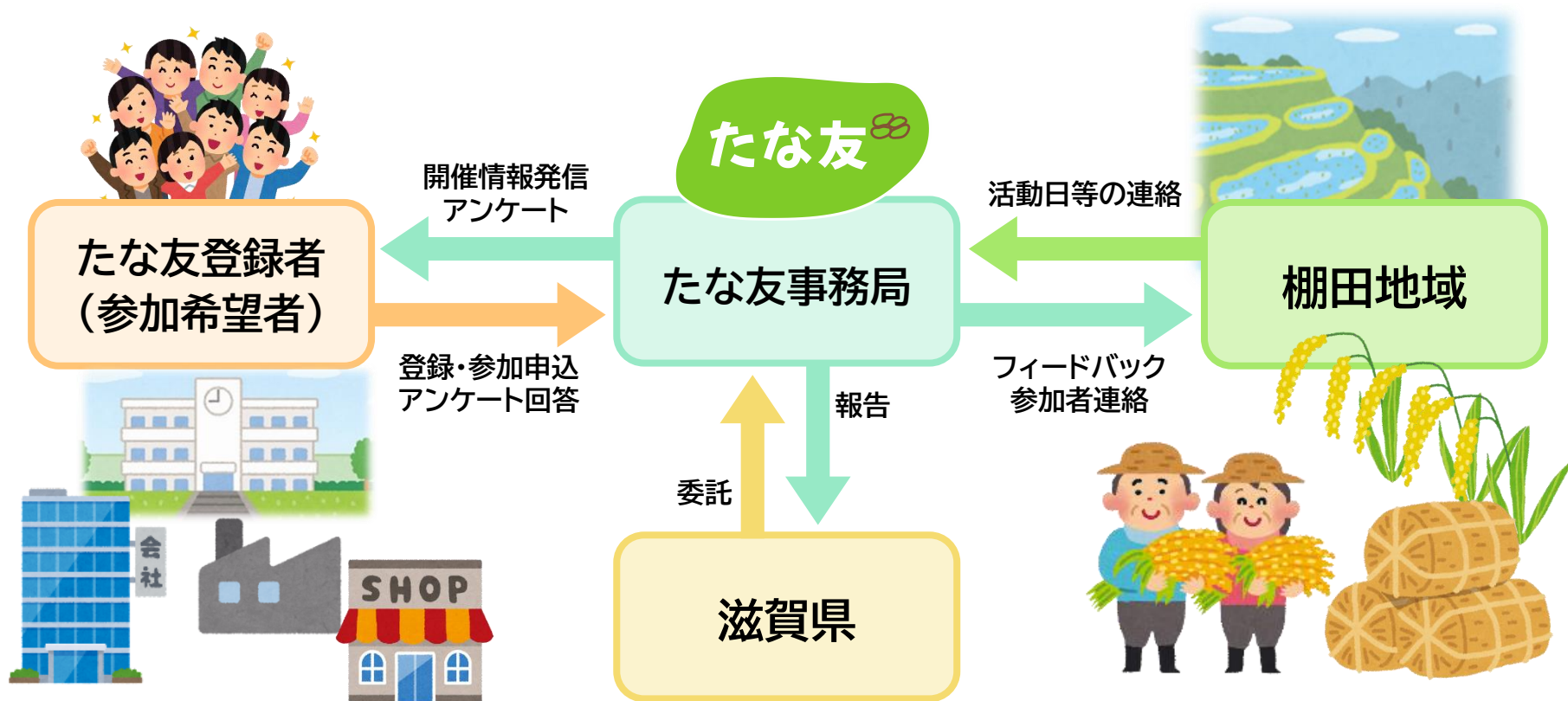
明日の走井を考える会
【栗東市】



(3) 棚田の保全および地域の振興

○趣旨

棚田ボランティア参加希望者へ情報を円滑に伝達するとともに、リピーターを増やすため棚田ボランティア登録制度を運営する。あわせて、活動地区に対する助言を通じて、活動内容の魅力向上を図る。



(3) 棚田の保全および地域の振興 【支援策の実施】

たな友草刈り講習会&交流会



棚田や農村での活動に欠かせない「草刈りスキル」を学びながら、
地域の方々やたな友メンバー同士で交流できる一日です。
初心者の方もベテランの方も大歓迎！安全で効率的な草刈りを楽しく身につけましょう。

講習会概要

【初心者向け】草刈り機の使い方講座
「これから機田で活動してみたい」
「使い方に少し不安がある」という方
すすめ。
講師の（一社）グリーンカー代表理事
保島征二さんが、草刈り機の基本操作
安全確認まで、丁寧にレクチャーしま



【経営者向け】長寿命化を実現！刈払機のメンテナンス術

ベテランの方には、小川機械の小川品さんによる実演講座を開催！
「刃の交換タイミングは？」「使った後はどう手入れすればいい？」といった疑問を、実際の機械を使ってわかりやすく解説します。

さらに、成好会員（有）によるチップソー研削機「ダブルケンマ」の実演も！



交流会&昼食タイム

講習後は、地元の方々や参加者同士で交流するランチタイムを予定しています。
東寺地区の魅力や地域の取り組みを紹介しながら、樹田活動の仲間づくりを楽しみましょう。



詳細とお申し込みは「たな友」HPから
※申し込み期限は開催日の一週間前までです

お問い合わせ：info@tanatomo.jp（たな友事務局）



草刈り機の使い方講座



草刈り機のメンテナンス講座



交流会の様子

棚田地区交流交流会 in 長野県

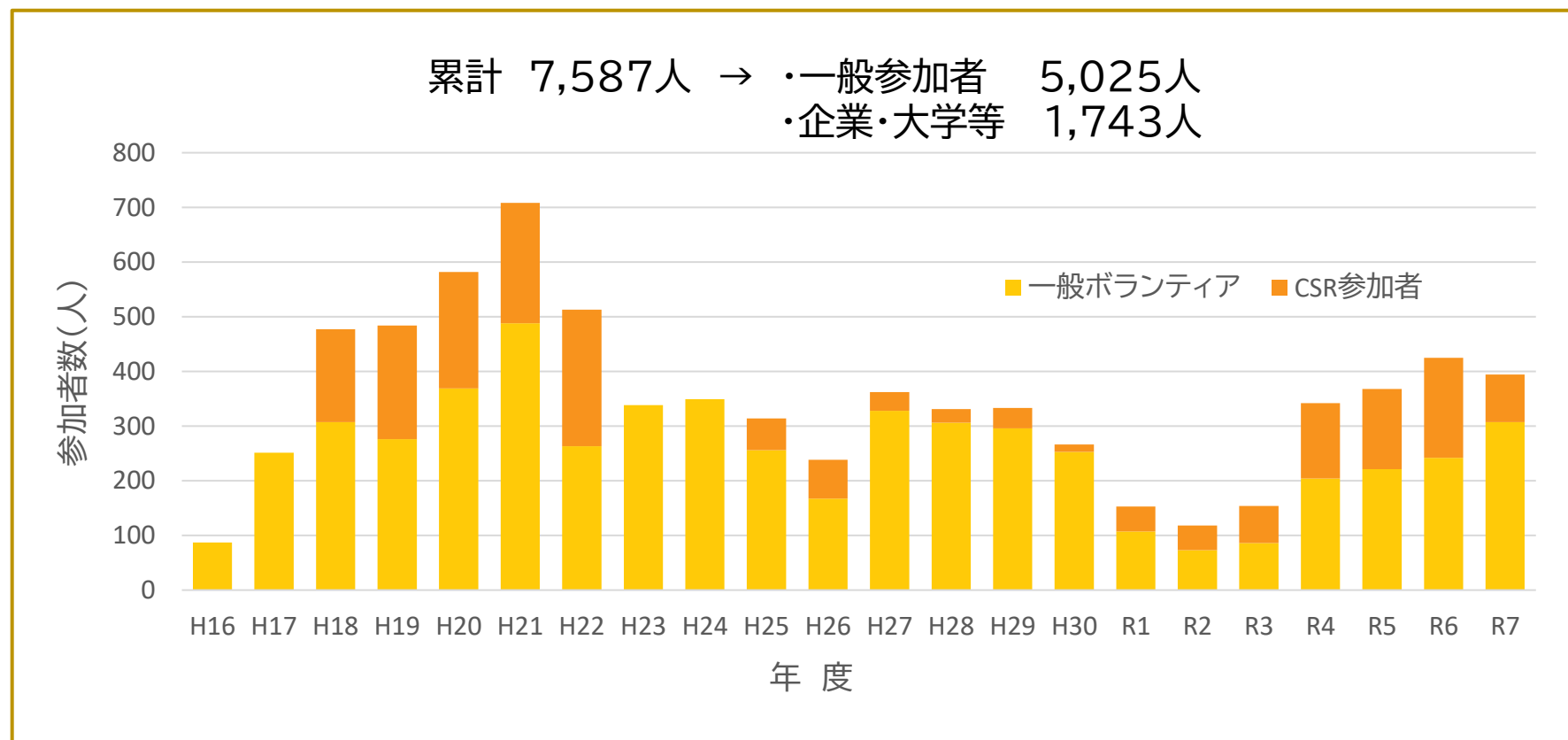


棚田で座禅体験



意見交換会

■ 棚田ボランティア活動参加者数

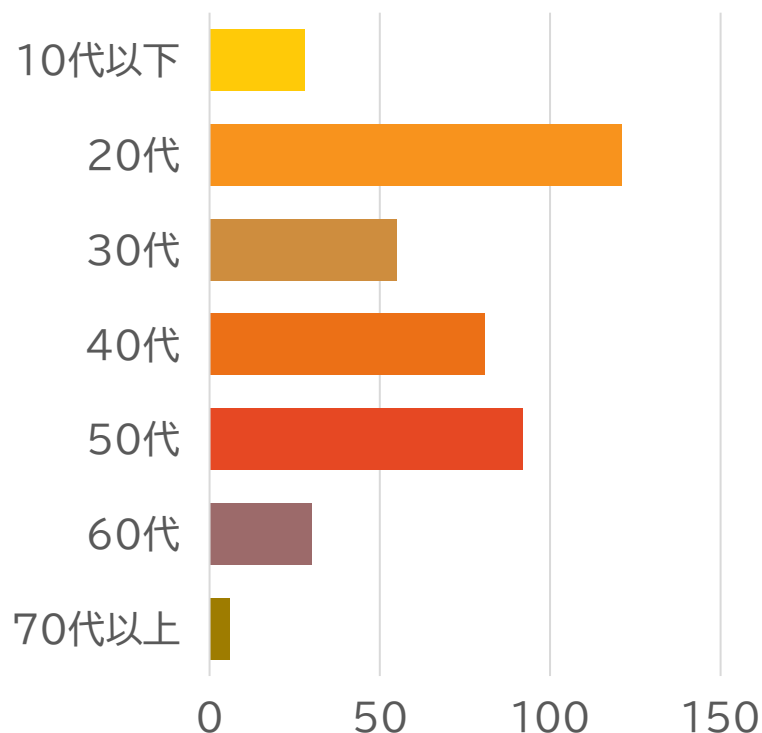


	R4	R5	R6	R7	累計 (H16~)
参加者数	342	368	425	394	7,587
活動回数	33	45	46	44	552

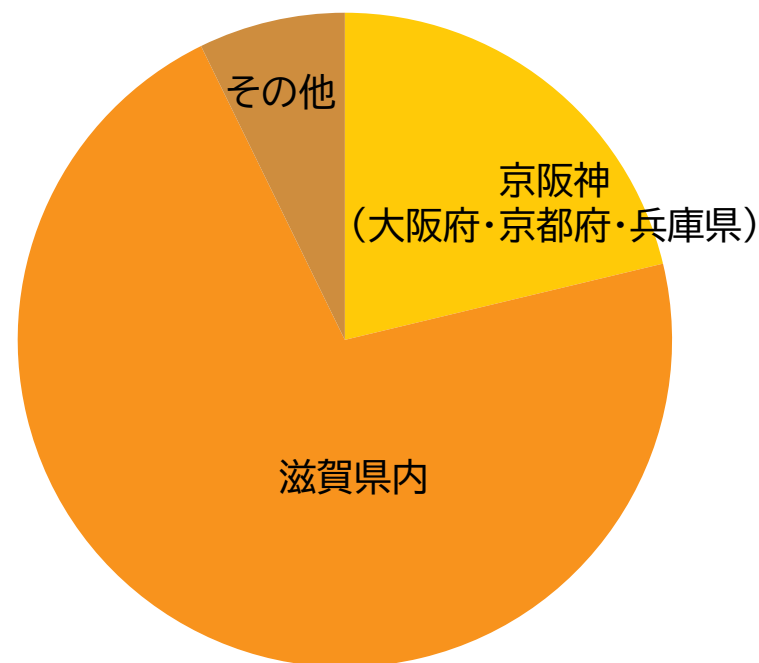
■ たな友ボランティア登録者

2026年3月31日時点490名

年 代



お住まいの地域



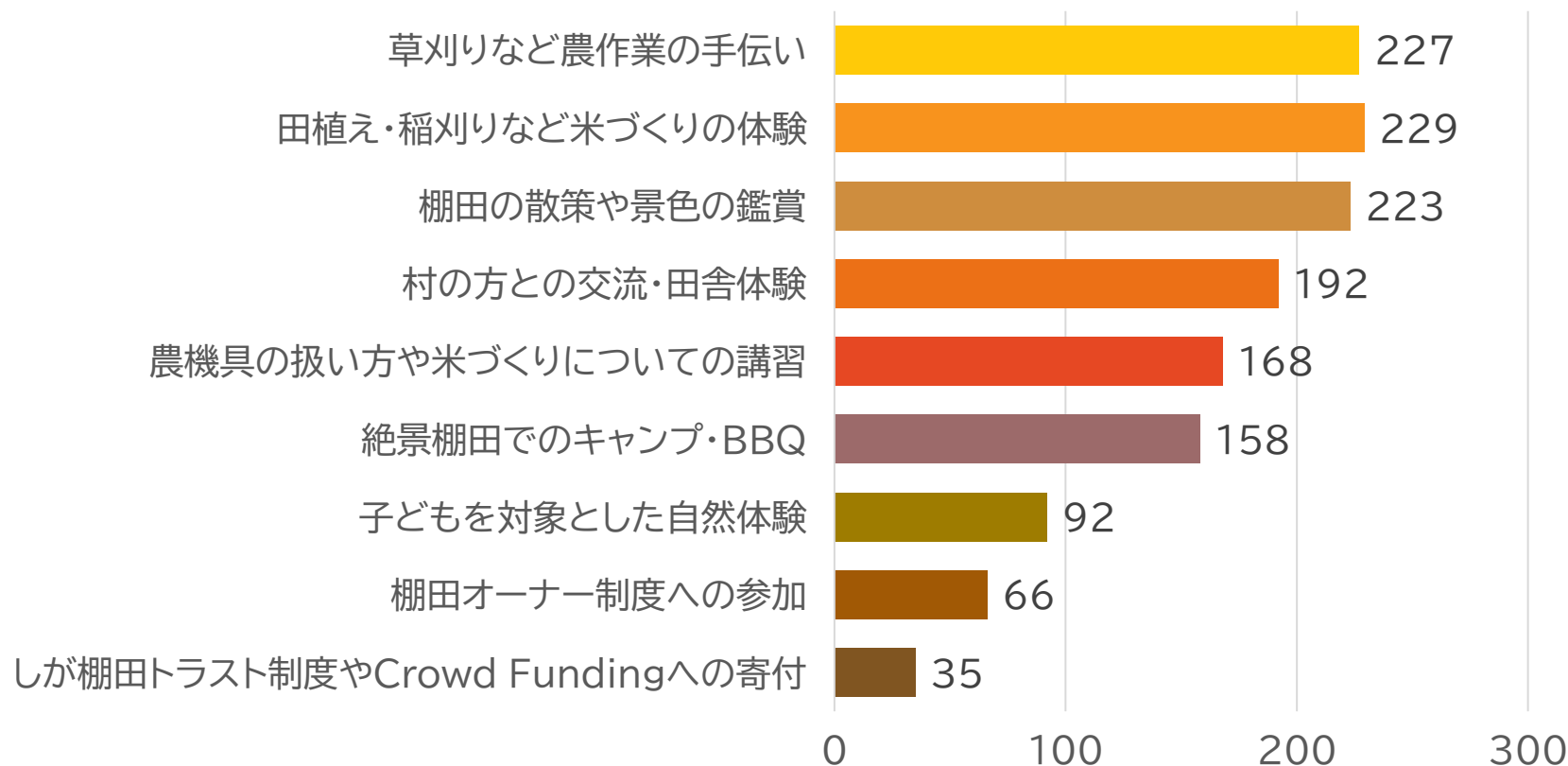
■ たな友ボラティア登録者



2026年3月31日時点490名

棚田でやってみたいこと

※複数回答あり



(3) 棚田の保全および地域の振興【棚田米】



しが棚田米認証ロゴマーク

ボランティア活動を促進し、棚田米の差別化を図るため、「たな友」受け入れ地域で栽培された環境こだわり米を「しが棚田米」として県が認証する制度を策定。

この取り組みを販売に活用するため、認証ロゴマークと統一パッケージを作成。



統一パッケージデザイン(イメージ)

4. 令和8年度の実施計画

令和8年度事業実施計画

(R7～R11計画 対象)

事業名	事業内容	当計画における成果目標	
1. 中山間地域 の人材育成 	地域住民活動を指導・推進するリーダー等を育成する。	人材育成	10人
2. 中山間地域 における地 域活性化の 取組と推進 	・多様な主体と連携する集落を拡大する。 ・上記取組地区間の交流会を開催する。	多様な主体と連携する集落数(しがのふるさと支え合いプロジェクト、農村RMO形成支援事業、中山間地域等直接支払交付金のネットワーク加算の取組集落)	8集落
		地区間交流会	1回
3. 棚田の保全 及び地域の 振興  	棚田地域の関係人口増加に向け、棚田ボランティアおよび棚田米のブランド化を支援する。	ボランティア参加者数	440人
		棚田米の認証制度の運用	

令和8年度事業実施計画



基金の執行率向上が求められているため、令和5年度より農政水産部内の中山間地域の振興に資する事業に幅広く活用。

事業名	事業内容	計画	所管課
みらいにつなぐ獣害対策体制強化事業	中山間地域等の獣害対策として限られた人員でも住民自らが実施できる対策を推進するため、省力的・低コストな防除技術の実証・普及等を支援	2地区	みらいの農業振興課
農業技術振興センター管理運営費(茶業指導所)	生産地の茶葉を試験研究するにあたり、中山間地域の事業者に対して、 <u>製茶における荒茶加工</u> を支援	—	みらいの農業振興課
経営所得安定対策等推進事業	市町域における <u>米の生産調整</u> に係る事務費(人件費、消耗品費等)を市町または生産協議会に補助(中山間関連市町のみ適用)	7市町	みらいの農業振興課
養蚕生産安定技術支援事業	中山間地域の <u>養蚕業</u> にかかる経費および技術習得に向けた取組を支援	2地区	みらいの農業振興課
豊かな生きものを育む水田づくりプロジェクト	魚のゆりかご水田など、 <u>豊かな生きものを育む水田の取組</u> を拡大するため、活動組織のネットワーク化や「魚のゆりかご水田米」のブランド力向上に向けた取組を実施	県内全域	農村振興課
しがの力強い水田農業確立推進事業	中山間地域を含む農村の多面的機能を発揮しつつ、 <u>需要に応じた米や転換作物の生産の推進</u> 、用途に応じた品種や新たな品目の導入に向けた実証等を支援	6地区	みらいの農業振興課
つながり、つづく、みんなで守る地域農業推進事業	市町の実情に応じた地域農業の維持・発展に向けて、市町、県、JA、農業委員会および担い手等からなる地域農業推進会議で検討された地域への支援内容に対し、市町へ助成	5市町	みらいの農業振興課
しがのアグリツーリズム推進事業	地域資源を活用した都市農村交流(農泊)活動に関する研修や情報発信、体制整備等の支援(中山間関連地域のみ適用)	県内全域	農村振興課
「近江の茶」グローバル産地づくり支援事業	中山間地域の主要産業である茶業の継続的な発展を図るため、他産地との差別化が可能な、新たなオーガニック茶等栽培技術の確立に取り組むとともに、現地での普及に向けた取組を支援	甲賀 東近江 地域	みらいの農業振興課